



神戸市立博物館連携 特別講演会



～蒐集家・池長孟の浮世絵版画～

人気の、神戸市立博物館・学芸員による解説講座。

今回は神戸市立博物館の美術コレクションの核を築いたともいえる
池長孟(いけながはじめ:1891-1955)の浮世絵コレクションについて解説します。



魯西亜船 長崎版画 江戸時代、18世紀～19世紀中期
神戸市立博物館蔵 (池長孟コレクション)

池長孟(いけながはじめ)が蒐集したのは、海外の影響を受けてつくられた日本の美術品、いわゆる南蛮美術でした。この中には、多くの浮世絵版画が含まれていることも特徴です。
異国趣味や洋風表現を採り入れた、ちょっと不思議な浮世絵をご紹介します。

日時 **6月28日(土)** 10:00～11:30 (受付:9:30より)
場所 長田区文化センター別館ピフレホール3階 会議室 A
講師 中山創太氏 (神戸市立博物館 学芸員)
定員 60名 (事前予約制・先着順)
受講料 無料

※5月31日(土) 午前9時より、来館または電話にて先着順にて受付いたします。

主催: (公財) 神戸市民文化振興財団 長田区文化センター別館ピフレホール
共催: 神戸市立博物館

お申込、お問い合わせは・・・

(公財) 神戸市民文化振興財団

神戸市立 長田区文化センター別館ピフレホール

〒653-0038 神戸市長田区若松町4丁目2-15
(ピフレ新長田3階)

電話: 078-621-1120

【受付時間】 午前9時～午後8時 (日・祝は午後4時まで)
第4水曜日 休館 (JR・地下鉄新長田駅すぐ)

